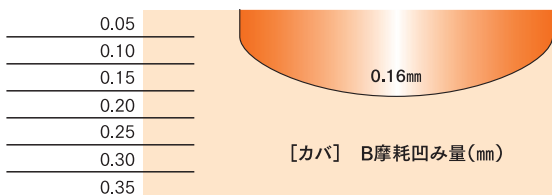
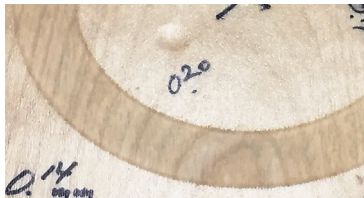
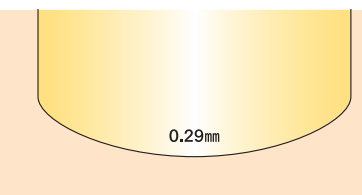


Eフローリング[GC]

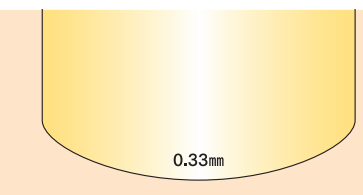
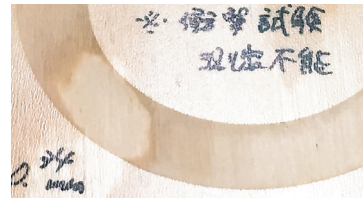
樹種:カバ	Eフローリング[GC]
	高耐傷UV塗料+セラミック+GC
A 摩耗量(g)	0.353
B 摩耗凹み量(mm)	0.16
デュポン衝撃試験凹み量(mm) ※1	0.16



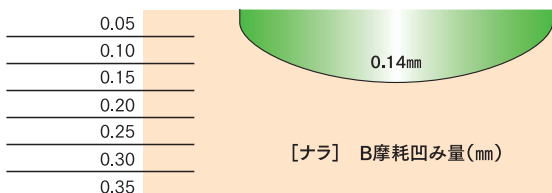
Eフローリング[通常品]	
UV塗料+セラミック	
A 摩耗量(g)	0.648
B 摩耗凹み量(mm)	0.29
デュポン衝撃試験凹み量(mm) ※1	0.19



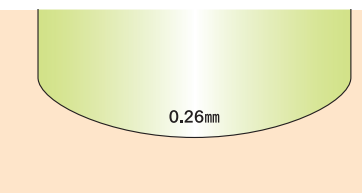
WPCフローリング	
UV塗料+WPC	
A 摩耗量(g)	1.06
B 摩耗凹み量(mm)	0.33
デュポン衝撃試験凹み量(mm) ※1	測定不能



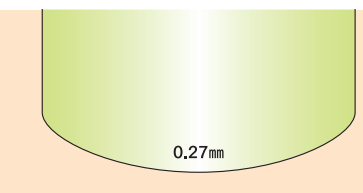
樹種:ナラ	Eフローリング[GC]
	高耐傷UV塗料+セラミック+GC
A 摩耗量(g)	0.334
B 摩耗凹み量(mm)	0.14
デュポン衝撃試験凹み量(mm) ※1	0.19



Eフローリング[通常品]	
UV塗料+セラミック	
A 摩耗量(g)	0.655
B 摩耗凹み量(mm)	0.26
デュポン衝撃試験凹み量(mm) ※1	0.17



WPCフローリング	
UV塗料+WPC	
A 摩耗量(g)	0.746
B 摩耗凹み量(mm)	0.27
デュポン衝撃試験凹み量(mm) ※1	0.05



考察

- 1.A摩耗量2000回転終了時、「カバ」「ナラ」共に高耐傷UVよりWPC及び通常品の方が50%多く摩耗している。
- 2.B摩耗凹み量に於いても、1同様の結果で50%程浅いと判断される。
- 3.摩耗試験機で試料に残る研磨された「軌跡」がWPC及び通常品よりも明らかに狭く、やはり「塗膜」が固いと思慮される。
- 4.高耐摩耗性塗料は、塗膜にある程度の「弾力性」を付与している為、キズが生じた時に塗膜が破壊されて「白化」するのではなく、柔軟に追従し目立ち難い。(キズが付かないという事ではありません)
- 5.デュポン衝撃試験は、WPCの方が凹み量が少ない。然しながら、実際の使用環境では、重量物の落下によるキズは、いずれの製品も防ぎようがありませんが、靴底に付着した「砂利」やキャスター等の水平方向に近い擦過作用の多い環境の場合、上記の試験より異なる印象を受けます。

※1:1インチ球を床材表面に設置後、500gの重りを、高さ30cmの位置から自由落下させた時の床材の凹み量 ※各数値は試験平均値であり、性能を保証するものではありません。

- 高耐摩耗性塗料+セラミック+グリーンカーボン(GC)の組み合わせで庁舎・公民館などの「土足環境」に対応します。
- 費用対効果・廃材処理の手段と環境への影響から、含浸型ではない商品をご提案いたします。